

# 福山赤坂ロータリークラブ週報

第821回例会 2014年 6月16日(月)

2013~2014年度

国際ロータリー会長 ロンD.バートン

●会 長 岡本 征三 ●副会長 谷口 宏樹

●幹事 今川 忠男 ●会 計 菅 雪雄

●SAA 山本 秀樹 ●副幹事 眞田 奈津基

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276 事務所 福山市赤坂町赤坂 1276

TEL(084)920-4141

FAX (084) 920-4140

ホームへ゜ーシ゛http://www.fa-rc.jp

E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

## ◆会長の時間

皆さん 今日は

今月は、親睦月間です。親睦の潤滑油といいますか親睦ですぐ 浮かぶのは、楽しい飲食だと思います。そこで飲食の友でもありま すアルコールについて話して見ようと思います。私自身、若いころ はアルコールの中では、ビールが好きでした。最近はワインを飲む



ようになりましたが、高級なものは手が届かないので一般的なワインを飲んでいます。そのワイ ンについてこんな記事がありましたので紹介します。

ワインの楽しみ方は、

- ① まず「目で色を楽しむこと」これはワインの銘柄などの固定観念をなくし、単純 にワインを見てワインの色の違いを楽しむことだそうです。ワインの色は、アルコ 一ル度数や糖度で色調が異なるそうです。
- 次にグラスを揺すらさず、香りを楽しむことだそうです。この匂いは第一アロマ と言いブドウの果実の香りだそうです。
- そして最後に空気に触れるように揺らします。空気に触れるとワインの香りも豊 かになり時間がたつとどんどん変わって行くそうです。
- さらに口に含み最初に感じたことを、同席の友人に伝えて楽しむことが良いそう です。ワインは、ポリフェノールが多く含まれており動脈硬化の予防に効果があり、 抗酸化作用があるそうです。ワインは体の中では、アルカリ性に働き酸性に傾いた 体には良いということです。

さらに白ワインには殺菌作用があり刺身などには良いとのことです。又、ワインに は最高級な物から、そうでない物もありますが、自分が好きで飲みやすいのが一番 だということだそうです。

以上、親睦月間でありますことから、親睦の食事の友ともなるワインについて紹介させ ていただきました。

又、本日のプログラムは、「今年度を振り返って」と題しまして、私から報告させてい ただきます。以上で本日の会長の時間を終わります。

## 出席報告 〇会員数 45名 〇出席率 73.81%<sup>2</sup>

欠席者 11名 釜野さん 梅西さん 畑さん 馬場さん 石井さん 眞田(奈)さん

橋本(大)さん 西川さん 吉池さん 眞田(惣)さん 田中さん

○前々回の補正出席率

78.57%

メークアップ

橋本(慎)さん 眞田(惣)さん 杉原さん

#### ◆義務スマイル

#### 会員創業創立記念祝

江草國之さん 西福山病院 56年 6月10日

#### ◆申告スマイル

岡本征三会長……クラブ協議会で「本年度を振り返って」として発表させていただきます。どうかよろしく お願いします。

谷口宏樹副会長……本日のおプログラム、岡本会長よろしくお願いします。まだ少し早いですが一年間大変 ご苦労様でした。

今川忠男幹事……岡本会長、今年度を振り返って、1年間色々とお世話になりました。1年間お疲れ様です。 徳永雅俊さん……全日本大学野球選手権大会において母校の神奈川大学が準優勝の成績を収めました。野球 部 OB として誇りに感じますし次回に期待しスマイルいたします。

## ◆プログラム:クラブ協議会:「今年度を振り返って」: 岡本征三会長





今日は、今年度を振り返ってと題して、昨年7月から始まった 1 年間を振り返って見たいと思います。

ご存じのように、今年度の RI テーマは、「ロータリを実践し、みんなに豊かな人生を」(Engage Rotary Change Lives)でした。

又、RI 会長 強調事項は、

- 1. 会員増強の推進
- 2. ロータリー財団を通じた人道的奉仕の充実
- 3. ロータリー・ファミリーを通じたネットワークの強化

そして RI2710 地区ガバナー信条は

- 1. 信条「奉仕活動を見直そう、新しい奉仕活動への挑戦」でした。
- 2. 運営重点方針は、
  - ◇RIの奉仕活動とR財団の補助金活動の一元化
  - ◇未来の夢計画の確実な実行
  - ◇会員の増強(併せて「SAKUJI作戦」の遂行)
  - ◇各クラブ及び地区の情報のデータベース化の研究とソーシャルメデアの活用
  - ◇地区大会を具体的なロータリー活動の研究発表の場とすること
  - ◇職業奉仕の研究と啓蒙等でした。

- 3. 目標については、
  - ◇会員増強(純増1名)
  - ◇SAKUJI(さくじ)作戦の遂行
  - ◇R I 会長賞への挑戦 (ロン・バートンR I 会長3つのカテゴリー)
    - ・会員増強の推進
    - ・ロータリー財団を通じた人道的奉仕の充実
    - ロータリー・ファミリーを通じたネットワークの強化
  - ◇ ロータリー財団支援
    - ・年次寄付 150 ドル/人 以上
    - ・恒久基金 ベネファクター1人以上
    - ・ロータリーカードの協力 各クラブ担当者の決定
  - ◇米山記念奨学会支援 16,000 円/人 以上
  - ◇RI 人頭分担金

53 ドル/人

- ◇地区関係負担金 25,000 円/人
- ◇RI 広報補助金の活用でした。

これらに基づいて福山赤坂ロータリークラブの運営方針を定めました。

それは、「ロータリーを実践し、自分自身の人生を充実させよう」というものでした。これは、ロータリーを実践することによって、奉仕の意識を高めロータリアンとしての自覚と、人間としての魅力をつけることでした。

#### 具体的には、

- ◇新しい奉仕活動に挑戦しよう
- ◇地域のニーズを分析し効果的な奉仕活動をおこなうとともに、迅速な広報活動に努めよう
- ◇魅力的な例会を実現するため、創意工夫と積極的なクラブ奉仕をしよう
- ◇ロータリアンとしての自己充実のため、会員研修セミナーへ参加しよう
- ◇ロータリファミリを通じたネットワーク強化のため、親睦会、家族例会に参加しょうです。

## さらに福山赤坂ロータリークラブ活動計画/目標については、

- ◇会員増強 ~ 長期計画に向けて新入会員5名(内女性1名)
- ◇会員維持 ~ 会員卓話を増やし会員の情報交換を実施
- ◇ロータリー財団・米山記念奨学会支援の達成、RI 人頭分担金、地区負担金の納入
- ◇「未来の夢計画」の具体的なプロゼクト計画の推進
- ◇東日本被災地域への支援
- ◇東京赤坂ロータリクラブとの連携
- ◇継続事業
  - 薬物乱用防止啓発活動の拡大
  - ・備後赤坂駅前花壇の美化管理
  - ・小学生ゴルフ競技会への協力
  - ・地区内善行児童生徒表彰の充実
  - ・地区補助金を使った奉仕プロジェクト
  - ・天野杯ロータリー親睦野球大会支援
- ◇例会運営 出席率の向上、家族例会、夜間親睦例会の充実でした。

それでは、これら方針、計画の取組状況といいますか、その結果について、「今年度、各委員 長の発表内容を踏まえまして」報告させていた だきます。 まず、「ロータリーを実践し、自分自身の人生 $^4$ を充実させよう」ですが、私自身、今年度会長として、ロータリーを実践し、自分自身の人生を充実させるまでには至ってはいないのが心境です。

何かプログラムを消化するだけの時間だったかも分かりません。

会長というクラブ奉仕は、自分なりには何とか消化したかと思います。

又、ロータリーアンとしての自己充実のための各種研修に積極的に参加すると言うことについては、地区大会への参加、IM などへの欠席者が多かったのも反省材料です。

又、今年度は、組織改革というか理事役員、委員会構成などの変更を行っていますが結果は、

ア、例会曜日変更 火曜日例会から月曜日例会

会員の99%賛成により出席率向上を目的に実施したにもかかわらず、結果として向上につながりませんでした。

## イ、委員会制度の導入

部会を廃止し、委員会としてクラブ奉仕を行うこととしましたが定着せず、委員会と しての機能が生かされていなかったような気がしました。

#### ウ、名誉会員誕生

藤原美則の名誉会員の卓話など有意義なものでした。

## 次に具体的な活動計画、目標についてですが

- ① 会員増強ですが、新会員 5名の増員、そのうち女性 1名という目標に対して新会員 3 名の入会でした。
- ② 会員維持ということで、会員卓話を増やし、会員の情報交換を実施するという目標に対して、会員卓話は、7名でした。例会 44 回の内 7 回ですから約 16%です。
- ③ ロータリー財団・米山記念奨学会支援の達成、RI 人頭分担金・地区負担金の納入ですが
  - 年次寄付達成
  - ・恒久基金 ベネファクターについて該当者はありませんでした。
  - ・ポール・ハリス・フェローは1名達成しました。
  - · 米山記念奨学会支援達成
  - · RI 人頭分担金達成
- ④ 未来の夢計画の具体的なプロジェクト計画の推進
  - 新たな計画は出来ませんでした。
- ⑤ 東京赤坂ロータリークラブとの連携

昨年 12 月に「東京赤坂ロータリークラブ」の夜間例会に幹事の今川さんと訪問しました。専属ピアニストと夫でありますソプラノ歌手のすばらしいカンツォーネを聞くことが出来ました。

- ⑥ 継続事業
  - ・薬物乱用防止啓発活動の拡大7月16日JR備後赤坂前において、福山市立中学・高校、福山市立済美中学、福山西警察署、赤坂町内会等の協力によりビラ配布活動を実施
  - 備後赤坂駅前花壇の美化管理 会員の梅西啓二に依頼して美化活動を実施
  - ・小学生のゴルフ協議会への協力活動 7月28日松永カントリークラブにおきまして実施された「谷原秀人ジュニアクラッシック」の応援活動を実施
  - 地区内善行児童生徒表彰の充実

11月19日福山市立赤坂小学校、福山市立済美中学校の児童生徒の善行に対して、表彰をおこないました。なお、以前の善行表彰者に対して、感謝の手紙について教諭から紹介がありました。

・天野杯ロータリー親睦野球大会支援

9月23日福山市民第二球場において実施された親睦野球大会に参加し準優勝の結果でした。

次に例会運営についてですが

・出席率の向上

出席率につきましては、今年度、平均出席率は76.42%でした。

(2710地区74クラブの平均90.38%)

・家族例会、夜間親睦例会は、

平成25年8月7日納涼家族例会(ニューキャスルホテル)

平成26年1月8日新年家族例会(ニューキャスルホテル)

平成26年3月31日花見夜間例会(因島ホテル)と3回です。

それでは、2013-2014年度例会プログラムの主要なものを時系列で振り返って見たいと思います。

7月 例会 5回 7/16 ガバナー補佐訪問 グループ 11 高橋敏行

7/30 ガバナー公式訪問 ガバナー沖田哲義ほか

8月 例会 4回 8/6 納涼家族例会(ニューキャスルホテル)

8/20 ゲスト卓話(福山青年会議所理事長畑田直毅)

「国際アカデミーについて」

9月 例会3回 9/3 ゲスト卓話(衆議院議員小林史明) 「国政報告について」

9/17 月見夜間例会(ニューキャスルホテル)

10月例会4回 10/1 創立記念例会

10/6 地区大会参加(下関市) 例会変更

10/28 職場例会(福山美術館) 「福山ゆかりの現代建築家展見学」

11月例会3回 11/11 ゲスト卓話(野村証券福山支店野口光司)

「足元の投資環境について」

11/18 善行表彰式

12月例会3回 12/3 福山赤坂・松永合同夜間忘年例会 (ニューキャスルホテル)

1月 例会3回 1/8 新年家族夜間例会(ニューキャスルホテル)

1/27 ゲスト卓話(福山市議会議会事務局長池田幸博)

「東京事務所日記について」

2月 例会4回 2/3 ゲスト卓話(福山西署生活安全課長林田辰男)

「福山西署管内の状況について」

2/11 IM 参加 例会変更

2/17 ゲスト卓話(福山観光コンベンションセンター)

平靖行「福山の観光について」

3月 例会3回 3/3 ゲスト卓話(如水館高校バスケット部監督)

秦野誠次 「結果を出すために」

3/10 ゲスト卓話(書道家 中村文美)「かな の美」カナ文字のこと

3/31 夜間花見家族例会(因島ホテル)

4月 例会4回 4/21 ゲスト卓話(福山市経済環境部、経済部長岡本浩男)

「福山市中 小企業支援制度について」

## 4/28 ゲスト卓話(福山<sup>6</sup>青年会議所理事長喜多村祐輔) 「国際社会の中での地域への取り組み」

- 5月例会3回
- 6月例会5回

したがって定款規定休会4回、休日祭日5回の休会があり実質44回例会を実施するこことなりました。その例会の主要行事は

- ・ガバナー公式訪問1回、
- ・ガバナー補佐訪問(4回ガバナー公式訪問1回)
- · 会員卓話(7 回)
- ・ゲスト卓話(10回)
- ·職場例会(1回)
- · 家族例会(3回)
- ·親睦例会(3回)となります。

会員の皆さん、一年間ご協力ありがとうございました。 以上で今年度を振り返っての報告を終わります。

次会例会 6月27日(金)18:30~ 最終夜間例会7月7日(月) 理事・役員・委員長紹介